

単元	六年 筆者の考えをとらえ、自分の考えと比べて書く 「自然に学ぶ暮らし」	氏名	年 組 番	4 問
氏名				

文章には様々な構成があります。事実と感想、意見などとの関係をおさえながら、構成を理解して筆者の考えをとらえましょう。

筆者の意図に即した事例をとらえる

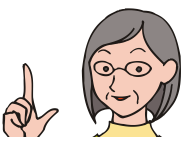
1 構成を整理して小見出し例にそって、小見出しをつけましょう。

段落	段落の関係	小見出し
② ①	問題提起 筆者の提案	(小見出しの例) 自然の仕組みを利用した新しい暮らし方への提案
③	④～⑧の予告	
④ ⑤ ⑥	事例①	シロアリの巣に学んだ、空気調整の仕組み。
⑦	事例②	生き物のあわの使い方に学んだお風呂の開発。
⑧	事例③	自然の仕組みに学んで、エネルギーそのものを作り出す試み。
⑨	まとめ 筆者の考え	自然の仕組みをうまく利用した新しい暮らしの在り方を考えることが大切である。

筆者の考えをとらえる

2 筆者の考える「新しい暮らし方」とは、どのような暮らし方であると言っていますか。教科書一八五ページの六行目から一四行目(第⑨段落)を読んで、「自然のしくみ」「資源」の言葉を入れて、筆者の考えを百字程度にまとめましょう。

筆者の考える「新しい暮らし方」とは、自然そのものから学ぶということである。自然の仕組みをうまく利用した暮らし方を一から考えることで、資源を守り、私たちがいつまでも暮らし続ける社会ができる。(93字)



筆者が考えを示すために、何について(事実)、どのように書かれているのかを、事例ごとにまとめると、筆者の考え・要旨をとらえやすいでしょう。

解答例

チャレンジシート② きほん

学習日 年 月 日

単元

年 組 番

六年 筆者の考えをとらえ、自分の考えと比べて書こう

「自然に学ぶ暮らし」

氏名

10 問

1 教科書一八五ページを読み、筆者の考える「新しい暮らし方」について事例ごとに利用する仕組みと私たちの生活に応用できることを、文中の言葉を用いて 書きましよう。

段落	自然の中の例	利用する仕組み	生活に応用できること
④	サバンナ地帯にあるシロアリの巣	トンネルによって	
⑤		①温度を調節する	③空気調整
⑥		小さな穴によって	
		②湿度を調節する	
⑦	アワフキムシの幼虫のあわ 魚のベタのあわ	空気層によって	⑥お風呂
		④熱をにがさない	
		はじけるときの力で	
		⑤身体のごれを取ってくれるというあわの性質	
⑧	トンボの羽の表面	トンボの羽の仕組みを生かした	⑧エネルギーそのものを作り出す
		⑦風力発電機	

2 筆者の考える「新しい暮らし」をあなたはどよう思いますか。自分の立場を明確にして、「理由」を入れて書きましよう。

① 自然との関わり方

○ 筆者の考えに（賛成）です。理由は（自然の仕組みをうまく利用することは大事だから。）

② 水や電気の使い方

○ 筆者の考えに（賛成）です。理由は（家庭でも節水、節電に心がけているから。）

単元	六年 筆者の考えをとらえ、自分の考えと比べて書こう 「自然に学ぶ暮らし」
氏名	年 組 番
9問	

1 Aさんは、理想的な未来の社会について、「地球の未来」という題材で自分の考えを書いて伝えたいと思っています。

あなたがAさんだったら、どのように書いて伝えますか。はじめに、あなたの考えを書きましょう。

題材	自分の考え
地球の未来	このまま地球の資源がつきることなく、再生可能なエネルギーができる社会。

2 次の構成で、あなたの考えをもとに左の表でメモをつくりましょう。

3 構成表にそって、自分と筆者の考えと比べながら、自分の体験や経験を入れて簡単な意見文にしましょう。

① 理想的な未来の社会について自分の考え	つぎることのない資源を開発して、再生可能なエネルギーができる社会。	このまま資源を使い続けていったら、資源が少なくなり、生活するのが大変になってくるだろう。使う資源を制約したり、開発したりするのではなく、今ある資源を大事にして守ることを考えなくてはならない。
② 考えの理由になる具体例	ガソリンを使わずに水を使う車。太陽の熱で動く車。	資源を大事にして守ることを考えなくてはならない。
③ 筆者の考える「新しい暮らし方」と同じ点、ちがう点について	資源を使う制約の中で、資源を守って生活することが大事。	社会科学見学の時に、自動車工場でガソリンではなく水や熱を使って走る車があることを聞いた。
④ 自分の考えのまとめ	これからは、資源を使わずにいまある資源を守ることが生活を豊かにしていくことにつながる。	このように、資源を使わない道具や、今あるものを資源にできることを考えることが、筆者が言う「自然を守って生活することにつながるのだろう。」
		これからは、資源を守ることが生活を豊かにすることにつながるのだ。